

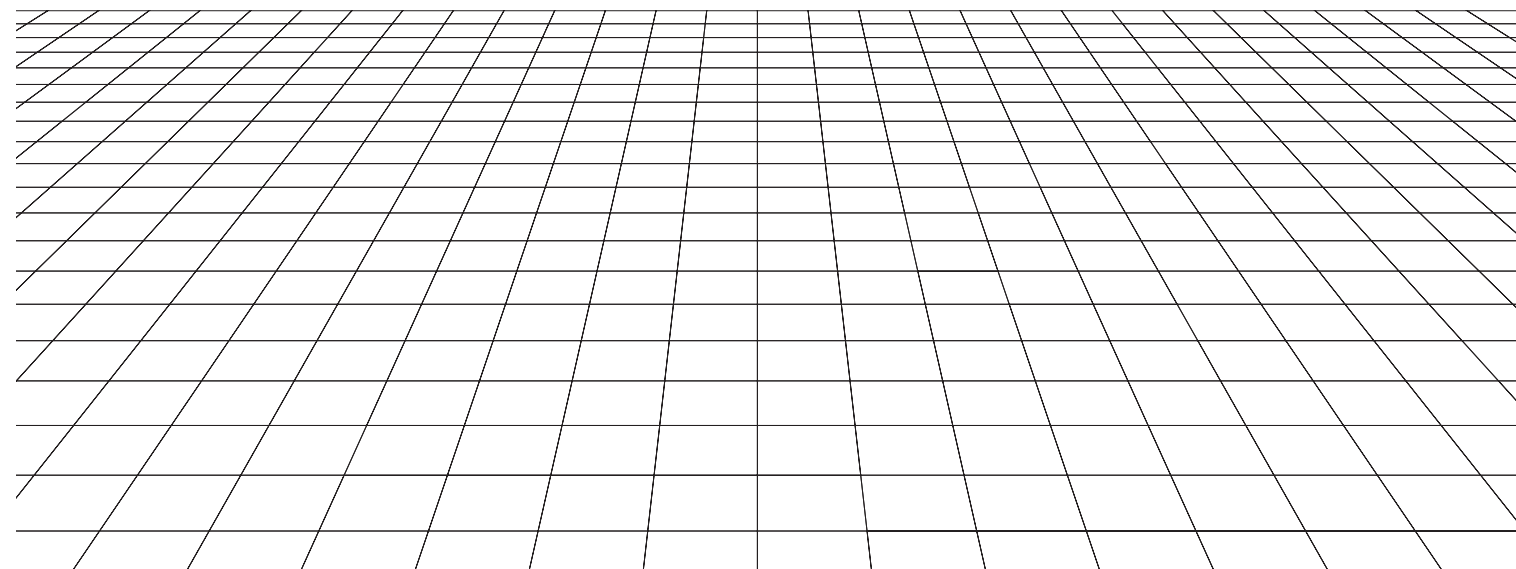
4 章

教育・文化の推進

基本目標

歴史と文化に包まれて、
心豊かな人を育むまちづくり

- 1 明日を拓く、人間力を育てる学校教育の推進
- 2 次代を担う青少年の健全育成
- 3 ひらかれた生涯学習活動の推進
- 4 市民主体のスポーツ活動の振興
- 5 香り高い歴史文化の継承



1

明日を拓く、 人間力を育てる学校教育の推進

施策1 教育環境の整備

施策2 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成

施策3 特色ある学校教育の推進

施策4 指導・相談体制の充実と安全で開かれた学校づくりの推進

施策5 特別支援教育の推進

施策6 幼児教育の推進

施策7 高等学校、大学等との連携促進

基本方針

安全で快適な「学びの場（教育環境）」の整備、充実を図ります。

確かな学力、豊かな心、健やかな体を育み、次代を担う人間力を育てます。

地域に根ざした創意工夫の教育活動を展開し、特色ある学校教育を推進します。

子どもたちをみんなで守り育てる体制を構築し、開かれた学校づくりを推進します。

自立・社会参加に向け、持てる能力を最大限に発揮できる特別支援教育を推進します。

幼稚園などから小学校への円滑な移行と就学前教育の充実を図ります。

生涯学習の視点から学校の役割を発揮し、高次の教育機関等との連携促進を図ります。

香取市の 現状

香取市には小学校が27校、中学校が8校あります。児童数は230学級、4,408人、生徒数は86学級、2,431人であり、昭和40年代と比較して半数近くに減少しており、この傾向は今後も続くことが予想されます。

小学校・中学校施設の耐震化率は58.4%で、平成19年度末現在22棟について耐震対策が未実施となっています。また、大規模改造事業の対象施設は80棟あり、今後も増加する傾向にあります。

市内の各学校では、地域に関する社会科副読本を活用した総合学習など、地域の特色を活かした取組みが行われています。また、学校支援ボランティアとして1,000人以上の市民が登録されており、子どもたちの知識を高め、豊かな心を育むためのさまざまな活動を行っています。

幼稚園は公立が4園、私立が2園あり、就学前の子どもの人間形成の役割を果たしています。園児数は22学級、386人となっています。

また、近年、児童生徒の学力の低下や、規範意識や道徳心、社会への適応能力の低下が指摘されており、いじめやそれを原因とする自殺なども大きな社会問題となっています。

対応
すべき
課題

- 少子化に対応した学校施設の適正規模・配置の検討と、耐震化対策、大規模改造、学校再編等による施設整備など、安全で快適な教育環境の整備が求められています。
- 児童生徒の学力低下の懸念等に対して、学校、家庭、地域が一体となって正面から取り組んでいく教育体制の整備が求められています。
- 知・徳・体の調和のとれた教育と、家庭・学校・地域が相互に連携した特色ある学校教育の推進が求められています。

施策1 教育環境の整備

総合的・長期的な視点から市の教育指針を示す教育ビジョンを推進します。また、児童・生徒が快適で安全な学校生活が送れるよう、校舎の大規模改造・耐震補強工事を実施するとともに、学校等の適正配置の検討を行います。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
長期教育ビジョンの策定・推進	生涯学習体系における市の教育指針として、総合的、長期的な視点から教育ビジョンを策定し、推進します。	教育総務課
施設の耐震化事業の実施	耐震性能に応じて耐震補強や改築等を実施し、教育施設の安全性を確保します。	教育総務課
大規模改造事業の実施	老朽化した校舎の改造、空調設備の整備などを推進し、安全で快適な教育環境を創出します。	教育総務課
学校等適正配置計画の策定・推進	市民参加の検討委員会により調査・検討を行い、学校等の適正配置、適正規模、通学区域等を考慮した計画を策定し、推進します。	教育総務課
学校統廃合事業の実施	学校の適正配置計画に基づき、熟度、時期を考慮した年次計画を作成し、第1期事業として栗源3小学校の統合事業を推進します。	教育総務課
快適な教育環境の充実	快適な教育環境を創出するために、教育設備・備品・教材等の充実を図ります。	教育総務課
就学援助の実施	奨学金制度や遠距離通学、就園奨励費等の援助を行います。	学校教育課

施策2 確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成

確かな学力を育むため、個々に応じた指導などにより学習意欲の向上を図ります。また、社交性に富んだ豊かな心と健やかな体を育むため、運動、食事、休養などの基本的生活習慣の習得や、食育を通じて児童・生徒の体力向上と健康づくりを促進します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
学力状況調査の実施	市独自で実施した学力調査の結果を分析したうえで数値目標を示し、発達段階に応じた学習の習慣化を図ります。	学校教育課
少人数指導・習熟度指導の実施	児童一人ひとりの学習状況を把握し、個に応じたきめ細かな指導を行います。	学校教育課
道徳教育の充実	児童生徒の倫理観を育て、社交性に富み、情操を豊かにする授業を実践します。	学校教育課
人権尊重教育の充実	教職員の人権尊重教育に対する意識を高め、心の教育を充実させます。	学校教育課
健康教育・学校体育の充実	健康教育、学校体育の充実を図るとともに、望ましい生活習慣づくりと食に関する指導（食育）の充実を図ります。	学校教育課
学校給食の充実	安全でおいしい給食を提供するため、衛生管理の徹底や給食内容の充実を図ります。	学校教育課

施策3 特色ある学校教育の推進

総合的な学習の時間を有効的に活用するとともに、情報活用能力の育成や国際理解教育の推進等をととして、地域社会に根ざした創意工夫による教育活動を展開し、特色ある学校づくりを推進します。

【主要事業】

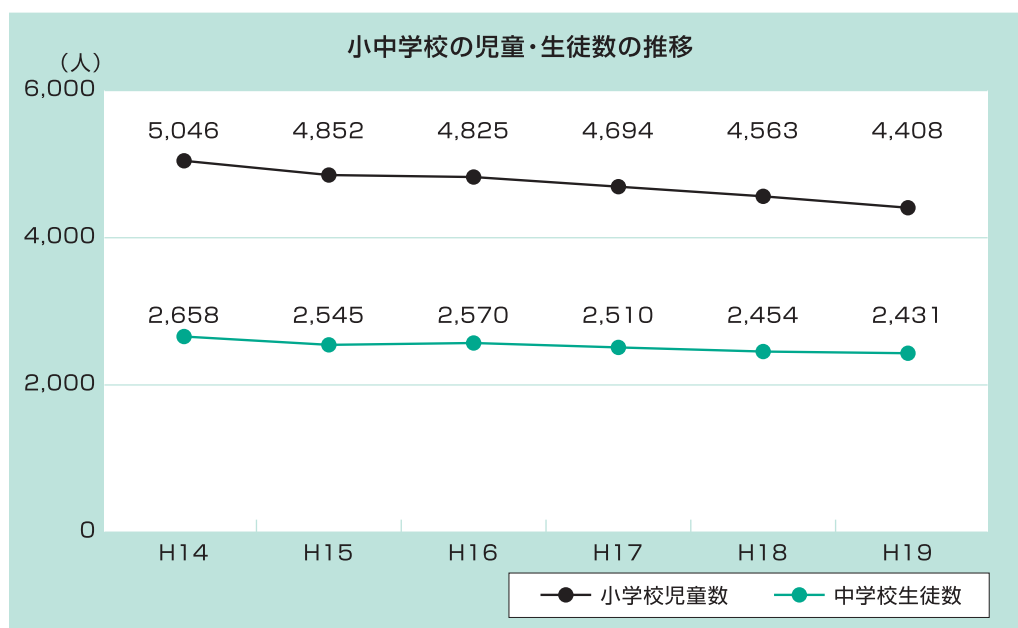
事業名	事業の内容	担当課
総合的な学習の時間の充実	環境教育、福祉ボランティアなどの体験的な学習の充実を図ります。	学校教育課
情報・科学技術教育の充実	情報活用能力の向上を図るために、情報教育の推進を図ります。	学校教育課
国際理解教育の推進	中学校姉妹校交流事業、語学指導助手による授業の推進などにより、国際性豊かな児童生徒を育成します。	学校教育課
地域の特性を活かした教育の推進	地域の自然、歴史、文化的環境など、地域の特性を題材とした教育を推進します。	学校教育課

施策4 指導・相談体制の充実と安全で開かれた学校づくりの推進

子どもたちへの指導体制、相談体制の充実を図るとともに、地域のなかの学校として、地域と一体となって子どもたちを守り育てていく教育を推進します。また、教育や生活の現状を保護者や地域住民に積極的に公開し、地域コミュニティの核として学校開放を進めます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
教職員の研修の充実	初任者、2年目など、若年層の教員向けの研修会を充実させます。	学校教育課
教育相談・指導体制の充実	関係機関等との連携を図りながら、スクールカウンセラー、スクールアドバイザーなどによる相談・指導体制の充実を図ります。	学校教育課
学校評価・学校評議員制度の確立	地域住民や保護者の意見を幅広く聞き、学校運営に活かしていく学校評議員制度の拡充を図ります。	学校教育課
学校支援ボランティアの活用	地域の方々に学校を支援するボランティアとして活動いただき、子どもの安全確保、学校の活性化、授業の質的向上を図ります。	学校教育課
学校情報発信の促進	各学校によるホームページの開設・更新など、学校情報の発信を促進し、開かれた学校づくりを目指します。	学校教育課
安全な学校づくりの推進	小学生への防犯ブザーの配布、避難訓練の実施などにより、安全な学校づくりを推進します。	学校教育課
学校開放事業の推進	生涯学習やスポーツ、地域のコミュニティ活動の場として、学校施設の開放を進めます。	スポーツ振興課



資料: 学校基本調査

施策5 特別支援教育の推進

障害のある児童・生徒一人ひとりの発達状況に応じた指導ができるよう教職員の資質・指導力の向上を図るとともに、学習環境を充実するため、就学相談体制や特別支援教育体制を整備します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
特別支援教育の指導・相談・研修の実施	特別な支援を必要とする学校・保護者に対して専門家による具体的な指導助言や相談の実施、研修会の開催などを行います。	学校教育課
ことばの教室（通級教室）の開設	ことばの教室（通級教室）を開設し、児童・生徒一人ひとりの個別の指導支援計画のもと、就学から卒業まで系統だてて指導・支援を行います。	学校教育課
校内特別支援委員会活動の充実	各校に設置された特別支援委員会の活動を、コーディネーターによる活動の活性化等をとおして、充実させていきます。	学校教育課

施策6 幼児教育の推進

幼保一元化を視野に入れて、幼稚園施設の整備を推進するとともに、幼稚園と保育所、小学校などとの交流を促進することによって、就学前教育の充実を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
幼稚園施設の整備	耐震対策が必要な幼稚園、老朽化が見られる幼稚園の施設整備を推進します。	教育総務課
幼稚園教育の充実	幼稚園の運営支援を行うとともに、幼稚園と家庭教育との連携、保育所との連携、また幼稚園と小学校との交流促進を図ります。	学校教育課

施策7 高等学校、大学等との連携促進

生涯学習社会に適応した学校教育の充実を図るため、高次の教育機関である高等学校、大学等との連携・協力を促進します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
高等教育機関との連携促進	高等教育機関との連携として、中学校と高等学校との人事交流や、スポーツ活動を通じた大学等との連携・協力を促進します。	教育総務課 学校教育課
就学支援制度の充実	就学支援制度の推進により、高等学校、大学等への就学支援を行います。	学校教育課

設定目標

	設定指標名	現状値	目標値 (H24)
1	小中学校数(第1期学校統廃合事業)	35校 (H19)	33校
2	学校耐震化対策の未対応校舎の棟数	22棟 (H19)	0棟
3	学校評議員制度の導入学校数	2校 (H19)	31校
4	校内LAN整備学校数	1校 (H19)	33校

2

次代を担う 青少年の健全育成

施策1 青少年育成体制の整備

施策2 家庭・地域・学校と連携した青少年育成活動の充実

基本方針

青少年相談員活動の充実を図るなど、青少年を健全に育成する体制を整備します。

市民参加により、地域ぐるみで青少年育成活動を推進します。

香取市の 現状

香取市の青少年の健全育成に向けた取組みは、青少年相談員による活動を中心として行われています。青少年相談員は、青少年とともに行うスポーツやキャンプ、文化活動などの体験活動、相談に対する助言・指導等を年間計画に基づいて実施しており、平成19年4月現在193人の相談員が委嘱されています。

子ども会活動は、香取市子ども会育成連絡協議会のもと、4つの支部が中心となって行われていますが、近年少子化や地域でのコミュニティ意識の希薄化により子ども会活動の停滞が進み、子ども会自体が組織されていない地域もあります。

また、通学合宿、放課後子ども教室など、青少年の主体性や協調性を育むため、子どもたちと地域の人々とが一体的に取り組む活動が行われています。

対応 すべき 課題

- 青少年相談員の活動を活性化させていくため、青少年団体、育成団体やリーダーの育成・支援体制を構築する必要があります。
- 子ども会活動の停滞や、組織化されていない地域があり、青少年活動を活性化させていくため、地域と連携した総合的な体制を整備していく必要があります。

施策1 青少年育成体制の整備

青少年相談員による活動の活性化、各地域に点在する子ども会組織の充実など育成体制を整備することにより、青少年の健全育成を推進していきます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
青少年相談員活動の充実	研修の実施などにより、青少年育成活動の中心となる青少年相談員の資質向上を図ります。	生涯学習課
単位子ども会組織の充実	子ども会組織の必要性の周知を図り、子ども会の組織化を促進するとともに、指導者講習会を開催し、活動の中心となる指導者を養成します。	生涯学習課
ジュニアリーダーの育成	講習会の開催などにより、子ども会活動をサポートするジュニアリーダーの育成を図ります。	生涯学習課
青少年の各種事業への参加促進	青少年の健全育成に大きな効果が期待できる生活体験、社会体験活動などの情報提供を積極的に行い、活動への参加を促進します。	生涯学習課
青少年のボランティア活動への参加促進	地域コミュニティ意識の希薄化が進むなか、青少年のボランティア活動への参加を促進します。	生涯学習課 学校教育課
青少年の有害環境の排除	相談員等による防犯パトロール、有害ビラ撤去、有害図書等の立入り調査など、青少年を有害な環境から守るための活動を支援します。	生涯学習課



子ども会まつり(芋版づくり)

施策2 家庭・地域・学校と連携した青少年育成活動の充実

子どもたちが地域社会のなかで地域の人々と一体となって取り組む活動を推進し、実体験のなかから子どもたちの主体性や協調性、創造性を養い、青少年の豊かな心の育成を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
通学合宿の実施	子どもたちが親元を離れ、異年齢との共同生活をとしながら学びあう通学合宿を推進します。	生涯学習課
放課後子ども教室の実施	放課後や週末などに余裕教室等を活用し、子どもたちが地域の人々と一緒に行う勉強、スポーツ・文化活動、交流活動などを推進します。	生涯学習課
親子ふれあい教室の開催	就学前の親子が参加し、親子のふれあいを深め、子どもの創造性を高める親子ふれあい教室を開催します。	生涯学習課



放課後子ども教室

設定目標

	設定指標名	現状値	目標値 (H24)
1	単位子ども会への子どもの参加率	75.0% (H19)	100.0%
2	放課後子ども教室の開催教室数	1教室 (H19)	5教室



親子料理教室

3

ひらかれた 生涯学習活動の推進

施策1 生涯学習推進体制の確立

施策2 生涯学習施設の機能充実

施策3 家庭教育の充実

施策4 文化・芸術活動の振興

基本方針

市民がいつでもどこでも学びたいことを学べる生涯学習体制を確立します。

市民の生涯学習ニーズに対応するため、生涯学習施設の機能充実を図ります。

子育てをする親を対象とする家庭教育支援の充実を図ります。

市民による文化・芸術活動を促進し、質の高い地域文化の育成を目指します。

香取市の 現状

香取市の生涯学習講座は、各区の公民館などの社会教育施設等を中心に特色ある事業が行われていますが、最近では参加者の減少や高齢化の傾向にあります。

生涯学習施設は、図書館2か所、公民館4か所があり、いずれの施設も建築後長期間が経過しているものが多く、老朽化が見られます。また、図書館については佐原、小見川の両図書館のほか、山田区、栗源区では公民館内に図書室が設けられています。

市の文化施設としては、800人の収容が可能な佐原文化会館と小見川文化会館（平成19年4月から休館中）があります。

対応 すべき 課題

- 老朽化している生涯学習施設等の施設整備や生涯学習活動を支えるボランティアの育成など、生涯学習の環境整備が求められています。
- 生涯学習講座参加者の減少や高齢化の傾向にあり、若者や女性の参加も期待できるような仕組みづくりや新たな学習プログラムの見直しが求められています。
- 図書館等のネットワーク化、インターネットを利用した蔵書検索システムの確立など、図書館の機能の充実が必要となっています。
- 家庭教育の充実など、家庭教育環境を推進する必要があります。
- 中核的な文化施設の整備に向け、市としての文化・芸術施策の方向性を検討する必要があります。

施策1 生涯学習推進体制の確立

市民一人ひとりが生き生きとして自ら学ぶことのできるよう、生涯学習の基本方針となる推進計画を策定し、プログラムの充実、情報の発信など、推進体制の整備を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
生涯学習推進計画の策定・推進	生涯学習推進会議等により市の生涯学習のあり方について検討したうえで、生涯学習推進計画を策定し、その推進を図ります。	生涯学習課
学習プログラムの充実	あらゆる世代の学習ニーズにあった生涯学習プログラムを充実させ、市民が自ら学ぶことができる学習環境の整備を図ります。	生涯学習課
生涯学習情報の発信	広報紙やホームページへの掲載、生涯学習ガイドブックの発行など、市民に対して生涯学習の場に関する情報の提供を図ります。	生涯学習課
生涯学習ボランティア登録制度の拡充	生涯学習に主体的に関わりたいと考えている市民をボランティアとして登録し、そうした活動を促進していく制度を全市的に推進します。	生涯学習課

施策2 生涯学習施設の機能充実

多様化、高度化する市民の生涯学習ニーズへの対応を図るため、コミュニティ施設、公民館、図書館など、地域における生涯学習のための施設の機能の充実を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
コミュニティ施設の施設整備	コミュニティ施設の耐震調査結果を踏まえ、耐震対策、改修整備を実施します。	生涯学習課
公民館施設の充実	生涯学習活動の中核的な拠点である各公民館施設・設備の充実を図ります。	生涯学習課
図書館の蔵書の充実	利用者が求める蔵書のニーズを把握し、それに合致した蔵書の充実を図ります。	生涯学習課
図書館等の機能充実及びネットワーク化の推進	佐原中央図書館を中核として市内の各読書施設をネットワーク化し、書誌所蔵情報等のデータ化やインターネットによる情報公開を推進します。	生涯学習課
伊能忠敬記念館活動の充実	国指定重要文化財である伊能忠敬関係資料の保存と活用に努めるとともに、各地に残る資料の収集・調査を進め、忠敬の業績普及を進めます。	生涯学習課

施策3 家庭教育の充実

学校教育の土台となり、子どもの人間形成に重要な役割を持つ家庭教育の充実を図るため、その重要性を認識させる啓発活動を行うとともに、親に対する相談体制の整備に努めます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
家庭教育学級・講演会の開催	家庭教育学級や講演会の開催により、家庭教育に携わる人々の意識を改革し、家庭における教育機能の向上、教育環境の充実を図ります。	生涯学習課
家庭教育相談の充実	研修会をととして家庭教育指導員の養成を進め、指導員による相談業務の充実を図るとともに、相談業務の周知を図ります。	生涯学習課

施策4 文化・芸術活動の振興

市民の文化・芸術への関心が深まるなかで、市民の文化・芸術活動の「鑑賞型」から「参加・創造型」への質的な転換を図り、豊かで格調高い地域文化の育成を図っていきます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
文化・芸術活動団体の活動支援	市民の自主的な文化・芸術活動を促進するため、活動団体への支援を行うとともに、各種の情報の提供を行います。	生涯学習課
文化・芸術に触れる機会の提供	普段体験することができない「生」の演奏会など、文化性の高い芸術を鑑賞する機会を提供し、市民の感性を高め地域文化の育成を図ります。	生涯学習課
文化施設の整備	市の文化施策の基本方針のもと、市の中核的な文化施設のあり方を総合的に検討し、それに基づいた施設の整備を推進します。	生涯学習課

設定目標

	設定指標名	現状値	目標値 (H24)
1	生涯学習ボランティアの登録者数	40人 (H19)	100人
2	市民1人あたりの図書貸出冊数	1.5冊／年 (H19)	4冊／年
3	家庭教育合同講演会の参加者率	14.0% (H19)	30.0%



家庭教育学級（団子ならし）

4

市民主体の スポーツ活動の振興

施策1 豊かなスポーツライフの実現

施策2 総合型地域スポーツクラブの育成

施策3 競技スポーツの振興

基本方針

市民が主体的にスポーツに取り組める環境を整備します。

市民主体で運営される総合型地域スポーツクラブの育成とその啓発を図ります。

競技スポーツの振興を図るとともに、「ゆめ半島千葉国体」の受入体制を整備します。

香取市の 現状

香取市の平成19年4月現在のスポーツ関連団体は、香取市体育協会加盟団体が336クラブ、約6,400人、スポーツ少年団が31団、約880人、小中学校の部活動が200部、約6,000人で、こうした団体で多くの市民が定期的にスポーツ活動を行っています。

河川が多い香取市では、従来から水上スポーツが盛んに行われてきました。特に黒部川で行われる市民レガッタ大会は知名度が高いイベントであり、その他水上スキー、カヌー、ボートなどの大会が年間を通じて行われています。

地域住民が主体的に運営を行う「総合型地域スポーツクラブ」は、市内の各地域で設立に向けた動きが見られます。北総地域は県の重点地域とされており、将来的には中学校区ごとの設立を目指していきます。

平成22年に千葉県で開催される「ゆめ半島千葉国体」では、ハンドボール、ボート、カヌーの3種目が香取市で実施されます。現在、会場の整備など、その受入れに向けての体制づくりを推進しています。

対応 すべき 課題

- 主体的にスポーツを定期的に行う市民と行わない市民の二極化の傾向にあり、すべての市民が主体的にスポーツに取り組んでいく環境の整備が求められます。
- 総合型地域スポーツクラブの設立と普及のため、市民意識の高揚が求められています。
- 「ゆめ半島千葉国体」を市全体で受け入れていくという市民の意識の高揚が求められています。

施策1 豊かなスポーツライフの実現

スポーツをととして市民が主体的に健康づくりに取り組めるよう、スポーツ団体等への支援や指導者の育成を図るとともに、スポーツ施設の整備を進めます。また、地域の特性を活かした水上スポーツの振興を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
香取市スポーツ振興計画の策定・推進	市のスポーツ振興の指針となるスポーツ振興計画を策定し、地区スポーツ活動の改編・見直しを含めスポーツ振興を推進します。	スポーツ振興課
スポーツ団体の支援	体育協会、スポーツ少年団などによるスポーツ活動の活性化を図るため、各種団体への支援を行います。	スポーツ振興課
スポーツを支える人材の育成	スポーツ振興を側面的に支える人材を育成するため、スポーツボランティア、指導者の育成を図ります。	スポーツ振興課
スポーツ施設の整備	既存のスポーツ施設の整備を進めるとともに、香取市総合運動公園の新設についての検討を行います。	スポーツ振興課
水上スポーツの振興	市民レガッタ大会やカヌーイベントの開催など、市の特性を活かした水上スポーツの推進と啓発活動を行います。	スポーツ振興課



水上スポーツ

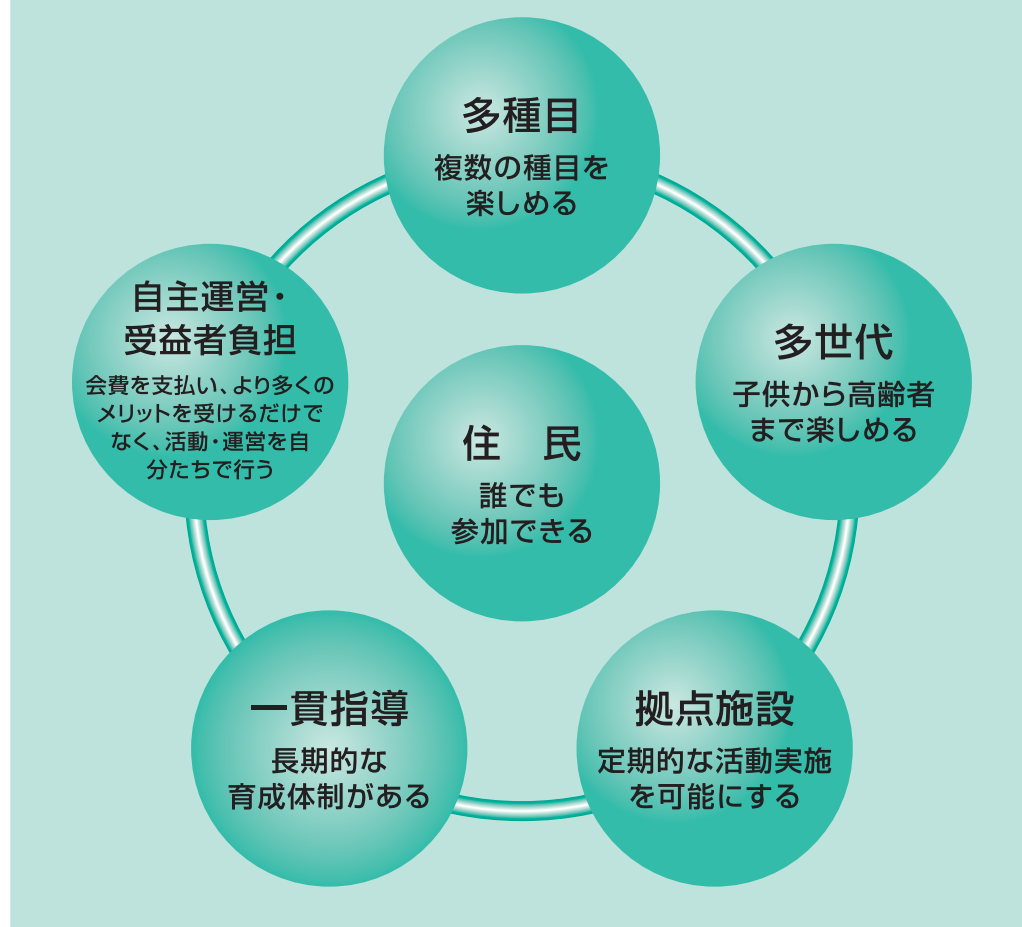
施策2 総合型地域スポーツクラブの育成

市民主体のスポーツ活動を推進するため、国のスポーツ振興基本計画の最重点施策として位置づけられている総合型地域スポーツクラブの育成と普及啓発を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
総合型地域 スポーツクラブの育成	地域住民が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブの設立を促進し、その育成を図ります。	スポーツ振興課
総合型地域 スポーツクラブの啓発	設立に関する広報活動を進めるとともに、未設立地区において研修会を開催するなど、クラブについての啓発を行います。	スポーツ振興課

総合型地域スポーツクラブのイメージ

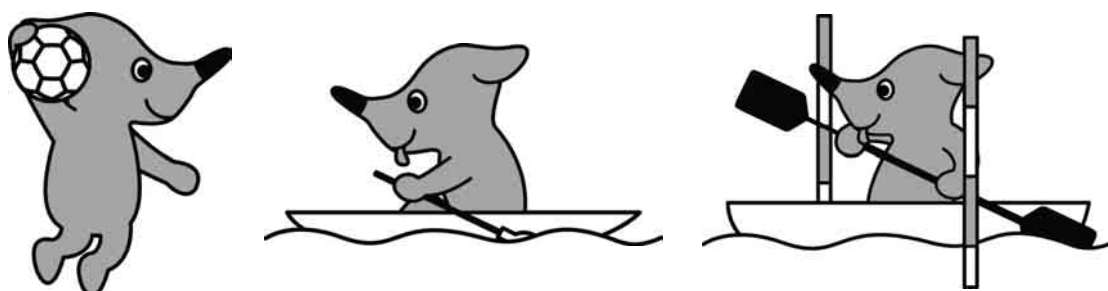


施策3 競技スポーツの振興

平成22年に開催される「ゆめ半島千葉国体」では、ハンドボール、ボート、カヌーの3種目が香取市で開催されるため、これに向けた準備と市民の意識の醸成を図っていきます。また、各種支援事業を通じて競技スポーツの振興を推進します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
ゆめ半島千葉国体の開催	平成22年に開催されるゆめ半島千葉国体に際して、香取市実行委員会を組織し、市全体で国体の受入体制を整えます。	スポーツ振興課
アスリートへの夢を育む事業の推進	競技スポーツの振興を図るため、優秀選手への表彰・報奨制度、派遣費の提供などの充実を図るとともに、スポーツ講演会などの開催を推進します。	スポーツ振興課



ゆめ半島千葉国体マスコットキャラクター「チーバくん」

設定目標

	設定指標名	現状値	目標値 (H24)
1	スポーツボランティアの登録者数	—	50人
2	総合型地域スポーツクラブの設立数	—	2団体
3	市内スポーツ施設の利用者数	258,677人／年 (H18)	284,500人／年

5

香り高い 歴史文化の継承

施策1 指定史跡等の保存と活用

施策2 文化財の調査と保存体制の整備

施策3 民俗文化財及び伝統的建造物群の保存と活用

基本方針

史跡等の保存・整備を推進し、地域資源として活用していきます。

文化財を調査し、保存していく体制の充実を図ります。

郷土の伝統芸能や祭事などの保存・伝承を推進します。

香取市の 現状

香取市には、平成20年3月現在、国・県・市あわせて180件の指定文化財があり、このほか4件が国の選定・登録を受けています。この指定件数は県内第3位ですが、国・県の指定に限れば第1位であり、まさに香取市は重要な文化遺産の宝庫といえます。

近年は、伊能忠敬旧宅を中心とした町並みが重要伝統的建造物群保存地区に選定され、さらに佐原の山車行事が重要無形民俗文化財に指定されたことにより、観光客も増加の傾向にあります。

主な文化財としては、県内美術工芸品のなかで唯一の国宝である香取神宮の海獣葡萄鏡をはじめ、国の重要文化財である香取神宮本殿、観福寺の懸仏4軀、莊厳寺の十一面観音立像、伊能忠敬遺書並遺品、史跡である阿玉台貝塚、良文貝塚、伊能忠敬旧宅、天然記念物である府馬の大クスなどがあります。

発掘された重要な遺物の公開・展示については、現在適当な施設がなく、県指定有形文化財の城山一号墳出土品のみが、香取市文化財保存館等に展示・保管されています。

対応 すべき 課題

- 国指定史跡の保存整備に向け、将来的に史跡の公有化が必要となります。
- 地域資源として史跡の市民への周知が十分に図られていないため、市民意識の高揚が求められています。
- 埋蔵文化財の保存を図るための調査体制の確立が求められています。
- 指定建造物の改修及び耐震化対策が求められています。
- 出土遺物は、全てを収納しきれておらず、展示・保管場所の確保が必要な状況にあります。

施策1 指定史跡等の保存と活用

市内に所在する指定文化財の有効活用を促進するため、基礎的調査、保存活動を進めるとともに、文化財の市民への普及・啓発を図っていきます。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
良文貝塚の保存整備 (昭和5年2月28日国指定)	良文貝塚の遺跡の広がり把握するための確認調査及び測量調査を行い、現在の地点的指定から全域の指定化を図ります。	生涯学習課
香取神宮遺跡の整備	国指定史跡に向けて、式年遷宮跡等の確認調査及び測量調査を実施します。	生涯学習課
佐倉油田牧の野馬込跡の整備 (平成5年2月26日県指定)	国指定史跡に向けて、野馬土手の測量調査及び確認調査を実施します。	生涯学習課
史跡等の適正な管理	府馬の大クス、良文貝塚など、見学者が多い主要な史跡等の敷地の草刈り・清掃等を行います。	生涯学習課
指定文化財の保存及び普及啓発	文化財の適正な保存を図るため、所有者・管理者と協議するとともに、保存措置や修理事業について支援します。また、案内板の設置促進、普及パンフレットの作成などを行います。	生涯学習課

かおり100選



府馬の大クス

施策2 文化財の調査と保存体制の整備

市内に数多くある文化財に関する調査を体系的に行う体制を整備するとともに、発掘された遺物の展示・収納場所の確保を図ります。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
伊能忠敬旧宅跡地の調査と活用	老朽化している旧伊能忠敬記念館を解体し、跡地の活用について検討を進めます。	生涯学習課
埋蔵文化財の調査事業の実施	民間、公共機関による開発行為に伴う発掘調査及び市内に所在する重要遺跡の発掘調査を実施します。	生涯学習課
三菱館の耐震構造調査	見学者等の安全を確保するため、専門家等の意見を踏まえ、今後の方向性について検討します。	生涯学習課
文化財保存館及び出土遺物保管場所の確保	文化財保存館を新たに確保し、より充実した展示を行うとともに、市内に分散保管している出土遺物を保管できる場所を確保します。	生涯学習課
文化財調査及び指定保護	未指定の文化財について各種調査を実施し、保存すべきと判断されるものについては、新規指定を行い、その保護を図ります。	生涯学習課

施策3 民俗文化財及び伝統的建造物群の保存と活用

市民が日常生活のなかで創造し、継承してきた民俗文化財や伝統的建造物群を次代へ継承するため、その保全・伝承活動を支援します。また、平成20年度に香取市で行われる「全国山・鉾・屋台保存連合会佐原大会」の開催を支援します。

【主要事業】

事業名	事業の内容	担当課
伝統芸能・祭事等の保存・伝承の支援	伝統芸能や祭事など、民俗文化財の保存・伝承活動を支援します。また、平成20年度に香取市で行われる「全国山・鉾・屋台保存連合会佐原大会」の開催を支援します。	生涯学習課
伝統的建造物群保存地区の整備と活用	伝統的建造物群保存地区内における建造物の修理・保存の取組みを支援します。	生涯学習課

設定目標

	設定指標名	現状値	目標値 (H24)
1	国指定史跡の追加指定及び公有化	1史跡 (H19)	2史跡
2	指定文化財説明板の設置数	110か所 (H19)	184か所



佐原の大祭